コロナ禍で求められた業務クラウド化。今後、人事総務部門に求められる役割とは？

人事総務×変革

Webセミナー

コロナ禍が問う、
人事総務業務の省力化と戦略人事の実現

7.14 Tue.
13:30～14:30

定員　100名（参加費無料／事前登録制）

対象　人事総務部門の責任者・担当者

アンケート回答特典

・講演レジュメ
・人事部門ができる
　省力化策12選

■コロナ禍で求められた“業務クラウド化”

「いつかは自社でも…」と思われていた業務クラウド化はコロナ禍を機に、急遽各企業の前に解決すべき問題として立ちはだかりました。

早期から対策を打ってクラウド化を実現した企業もあれば、クラウド化に対応できずに緊急事態宣言の中、人事総務部門が出社せざるを得なかった企業も少なくありません。

第二波懸念が色濃くなる状況で、「クラウド化への適応」についてはどの企業にとっても今後も残り続ける課題であることは自明の事でしょう。

■今後、人事総務部門に求められる役割とは？

クラウド化によってもたらされる省力化、その先に見える付加価値業務へのシフト。人事総務部門の役割は変化し、そしてより一層大きくなります。企業の心臓部として、人事総務部門の役割そのものが企業戦略ひいては企業の成長に直結していると言えるのです。

本セミナーでは、これから求められる「戦略人事」実現に向けて、人事総務部門担当者が取るべき方針を探ります。

お申込み：https://www.obc.co.jp/20200714

※ＱＲコードからもお申込み頂けます。

PROGRAM

お申込み　※右のQRコードからもお申込みいただけます。

https://www.obc.co.jp/20200714

コロナ禍が問う、人事総務業務の省力化と戦略人事の実現

- ✓ 今後、人事総務部門に求められる仕事（役割）とは？
- ✓ データと実例の分析から見る、コロナ禍による人事総務領域におけるDX（デジタルトランスフォーメンション化）の加速
- ✓ 業務クラウド化による定型業務の効率的と付加価値業務へのシフト
- ✓ 人事総務部門における付加価値業務と企業に与える影響

企業の心臓部である人事総務部門に求められる役割と、戦略人事実現への方策を解説します。

朝倉　大輔氏

株式会社アクティブアンドカンパニー　HRテック事業部

大学卒業後、主に医療業界の中でコンサルティング営業として卸売・M&Aなどに携わる。
AAC参画後は、HRオートメーションシステム『sai*reco（サイレコ）』のコンサルティング営業として、業界を問わず数々の企業に対して導入提案から販売・導入まで一貫して携わる。
経営者や人事担当者が抱える問題を解決すべく、人事業務効率化とタレントマネジメント観点からソリューションの企画・提案を行っている。

【Webセミナー】コロナ禍が問う、人事総務業務の省力化と戦略人事の実現

日時	2020年7月14日（火） 13:30～14:30（13:15からアクセス可）
共催	株式会社アクティブアンドカンパニー／ 東京海上日動火災保険株式会社／ 株式会社東京海上日動パートナーズＴＯＫＩＯ／ 宝印刷株式会社／ 株式会社オービックビジネスコンサルタント
お問い合わせ	株式会社オービックビジネスコンサルタント 堀江／坂本／大槻　mail：obc-as@obc.co.jp （9:00～17:00　土日祝祭日を除く）

※　講師・共催企業と同業の方はお申込みをお断りする場合がございます。お申込みは事業会社限定です。
※　講師・講演内容は予告なく変更になる可能性がございます。
※　新型コロナウイルスの影響により講演が中止になる可能性がございます。